

広報さんのへ みんなでちからをあわせる 11ひきのねこのまち

SANNOHE



11ひきのねこ ラッピングトレイン
しあわせを乗せて **出発!!**



三戸町町制施行130周年を祝う

三戸町は市町村制が施行された明治22年に誕生しました。県内で最初に町制が施行されたのは、青森・八戸・黒石・鱒ヶ沢の5つで、現在、県内最古の町として残っているのは、三戸町と鱒ヶ沢町の2町のみとなっています。

昭和55年、斗川村・留崎村、猿辺村と合併し、現在の三戸町となり、平成31年4年に町制施行130周年を迎えました。

令和元年10月19日に、記念式典が、三戸町民体育館で行われ、町民ら約300人が参列し、会場入口では、友好都市である静岡県牧之原市のお茶が振る舞われるなど、町の節目を祝いました。

式典は、小中一貫三戸学園三戸小・中学校吹奏楽部による演奏で幕を開け、参加者全員による国歌・町民歌の斉唱と、町民憲章が唱和され、感謝状の贈呈や、三戸町ふるさと応援大使の任命などが行わ

れました。

松尾和彦町長は式典の中で「自然豊かで、長い歴史と伝統のある三戸町を後世に継承し、発展させていくため、130周年を大きな節目、また、新たなスタートと捉え、官と民が一体となり、さまざまな課題を解決し、町を創り上げていきたい」とあいさつを述べ、期待を込めました。

今年度、新たに創設した「三戸町ふるさと応援大使」は、三戸町を広くPRすることを目的に、7人が任命されました。式典当日は、東京青森県人会会長を務める佐藤英明さんや航空自衛隊の越後英さん、青森テレビの佐藤香さんのほかに、式典の総司会を行った青森朝日放送の稲葉千秋さんの4人が委嘱状を受け取り、大使としての抱負を語りました。

アトラクションでは、小中一貫三戸学園三戸小学校5年生代表児童による蛇沼大黒舞や斗内獅子舞保存会による斗内獅子舞、小中一貫三戸学

園三戸中学校9年生による合唱が披露され、式典に花を添えました。

その後、ふるさと応援大使に任命された越後英さんによる記念講演が行われ、ブルーインパルス編隊長として夢を叶えた経験に、参列者は熱心に耳を傾けました。

三戸町はこれまで、明治・大正・昭和・平成という時代を駆け抜け、令和の幕開けとともに、町民の皆さまとともに新たな一歩を踏み出していきます。



町制施行130周年を記念した
ロゴマーク

- 明治2年 (1869)
 - ・三戸代官所跡に三戸御役所が設置される
 - ・三戸県廃止
- 明治22年 (1889)
 - ・三戸町町制施行
- 大正3年 (1914)
 - ・三戸に初めて電灯が設置される
- 大正9年 (1920)
 - ・三戸に電話開通
- 大正11年 (1922)
 - ・小中島発電所建設
- 昭和2年 (1927)
 - ・三戸警察署が在府小路町に新築落成
- 昭和10年 (1935)
 - ・青森県と岩手県をつなぐ青岩橋落成
- 昭和28年 (1953)
 - ・鏡里閼、青森県初の第42代横綱に昇進
 - ・町立三戸高等学校が県立高校となる
- 昭和30年 (1955)
 - ・三戸町、斗川村、留崎村、猿辺村が合併し新三戸町誕生
- 昭和32年 (1957)
 - ・三戸町と南部町をつなぐ住谷橋落成
- 昭和35年 (1960)
 - ・三戸町商工会設立
- 昭和41年 (1966)
 - ・新三戸町10周年記念式典
 - ・三戸町健康都市宣言
 - ・三戸町民歌制定
- 昭和44年 (1969)
 - ・町民憲章制定
 - ・町制施行80周年記念式典挙行

三戸町ふるさと応援大使に
7人が委嘱されました



武士沢 友治さん
茨城県牛久市在住
騎手

昭和53年生まれ三戸町斗内出身。平成6年日本中央競馬会競馬学校に合格。卒業後の平成9年騎手免許取得。現在はG1レースでも活躍し重賞は5勝。史上36人目のJRA通算10,000回騎乗を達成している。



越後 英さん
千葉県柏市在住
自衛官

昭和48年生まれ三戸町二日町出身。高校卒業後航空自衛隊へ入隊。航空学生48期生として学び、航空自衛隊アクロバットチームブルーインパルス編隊長(三等空佐)として活躍。

現在は、航空自衛隊入間航空基地飛行点検隊として活動。



下村 青さん
東京都渋谷区在住
俳優

昭和39年生まれ三戸町同心町出身。小学生の時にコペンハーゲン世界青少年音楽祭出場。高校時代にバントワリングを学び、世界大会第3位、全米オープン優勝など数々の栄光に輝く。昭和59年に劇団四季のオーディションに合格し、ミュージカルスターとして活躍。劇団四季退団後は、テレビドラマやスーパー歌舞伎などで活躍。



佐藤 香さん
青森県青森市在住
アナウンサー

昭和63年生まれ福島県いわき市出身。大学卒業後、青森テレビへ入社。11ぴきのねこの大ファン。番組中での紹介や、プライベートで町を訪れるなど、11ぴきのねこの良き理解者として活躍。



清水 章弘さん
千葉県船橋市在住
会社役員

昭和62年生まれ千葉県船橋市出身。大学在学中に、教育系ベンチャー企業「株式会社プラスティール」を起業し、自ら学習コーチとして活動している。平成24年から三戸町教育委員会学習アドバイザーに就任。町の小中一貫教育では、6年生以上の学年に、学習習慣の大切さや、中学生からの勉強のやり方などを伝えている。



稲葉 千秋さん
青森県青森市在住
アナウンサー

平成4年生まれ青森県青森市出身。幼少の頃、11ぴきのねこの絵本を母親から読み聞かせしてもらい育つ。大学卒業後、平成28年に青森朝日放送へ入社。大好きな11ぴきのねこの町づくりを進める三戸町に興味を抱き、プライベートで町を訪れ、かわいいねこ一色の町を応援している。



佐藤 英明さん
東京都新宿区在住
会社役員

昭和22年生まれ三戸町元木平出身。大学卒業後、NTT山形支店長、NTT宮城支店長、NTTドコモ東北常務取締役、NTT東京電話帳代表取締役などを経て、現在は会社役員。在京三戸会の会長を務めた後、東京青森県人会第12代会長を務めており、「青森人の祭典」を開催するなど、青森の物産、観光、文化の発信に努めている。

昭和 50 年 (1975)

- ・旧三戸中学校に町民運動場
- ・町立三宝堂武道館完成

昭和 55 年 (1980)

- ・斗内獅子舞と泉山七歳児初参りが県無形民俗文化財に指定される

昭和 58 年 (1983)

- ・第 1 回陸奥湾一周駅伝大会 町の部で三戸町が優勝

昭和 63 年 (1988)

- ・静岡県榛原町 (現牧之原市) と友好都市提携

平成元年 (1989)

- ・町制施行 100 周年記念式典挙行
- ・第 1 回南部俵づみ唄全国大会開催

平成 5 年 (1993)

- ・馬場のぼる氏、第 22 回日本漫画家協会賞文部大臣賞受賞

平成 7 年 (1995)

- ・松尾官平氏、参議院副議長に就任
- ・94 年産葉タバコ販売代金が初の日本一となる

平成 9 年 (1997)

- ・斗内小、豊川小、大舌小中学校閉校、3 校を統合して斗川小学校開校

平成 13 年 (2001)

- ・タムワース市 (オーストラリア) と姉妹都市を締結

平成 17 年 (2005)

- ・三戸望郷大橋完成

平成 21 年 (2009)

- ・小中一貫教育がスタート

平成 28 年 (2016)

- ・小中一貫三戸学園三戸小中学校全施設落成、記念式典挙行

令和元年 (2019)

- ・町制施行 130 周年記念式典挙行



ふるさと応援大使の委嘱を受けた皆さん



素敵な演奏で式典が開幕



町内小学校代表児童による町民憲章の唱和



参加者全員による国歌と町民歌斉唱



蛇沼大黒舞



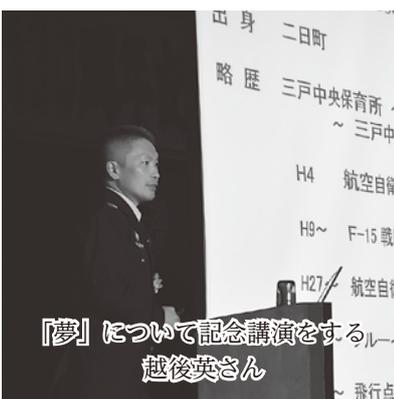
友好都市・静岡県牧之原市のお茶を配布



斗内獅子舞



息の合った舞を披露



『夢』について記念講演をするルネ 越後英さん



9 年生による美しい歌声で 130 周年を祝福

三戸町財政状況

平成31年4月から令和元年9月までの町の財成状況をお知らせします。

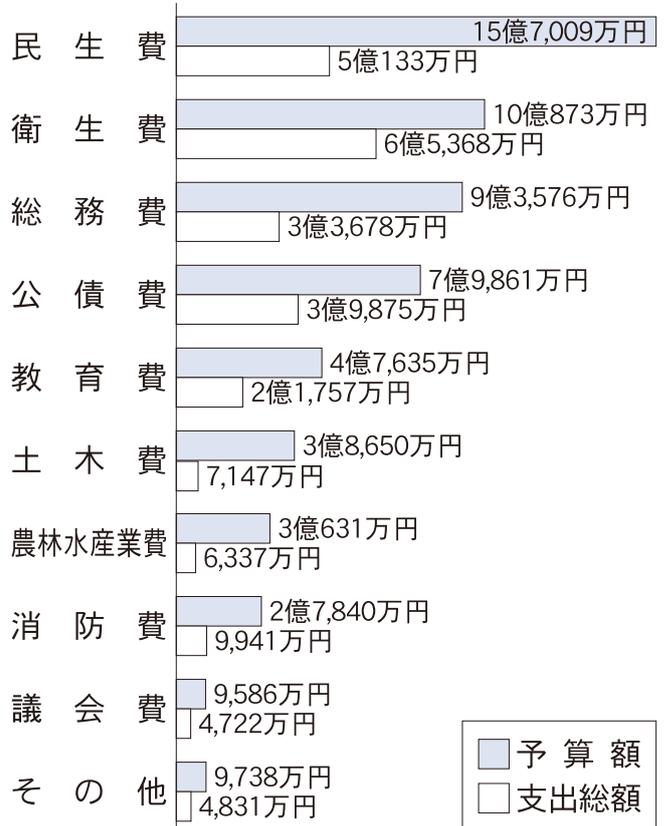
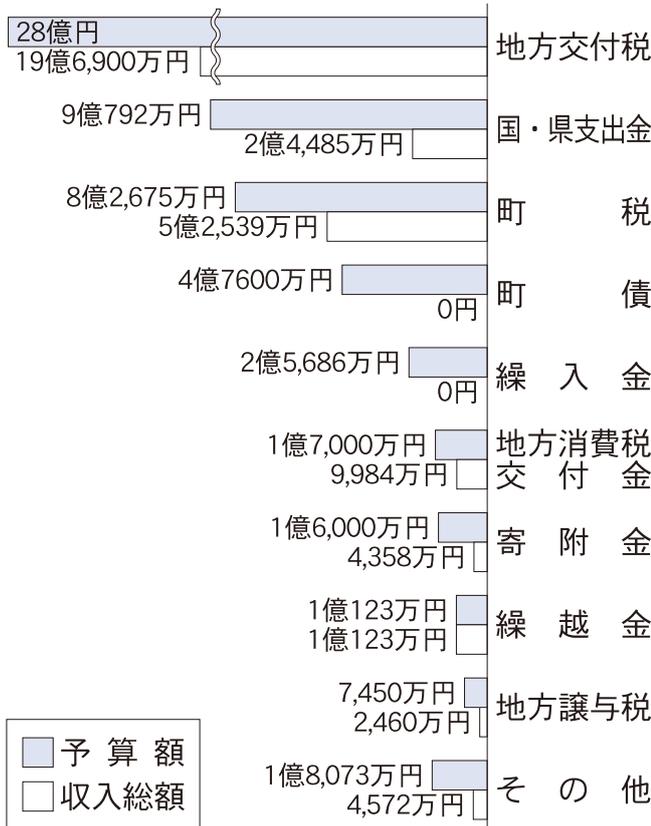
一般会計予算額と執行割合 (一般会計：行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計)

歳入
収入割合 51.3%

予算額 59億5,399万円
収入済額 30億5,421万円

歳出
支出割合 40.9%

予算額 59億5,399万円
支出済額 24億3,789万円



特別会計予算額と執行割合

(特別会計：特定の事業を行う場合に、一般会計と区分する必要がある会計)

会計名	予算額	収入済額	支出済額
介護保険	18億1,346万円	7億7,883万円 (42.9%)	6億8,373万円 (37.7%)
国保	14億7万円	5億639万円 (36.2%)	4億8,757万円 (34.8%)
下水道	1億9,949万円	1,647万円 (8.3%)	9,378万円 (47.0%)
後期高齢者	1億2,626万円	3,845万円 (30.5%)	2,690万円 (21.3%)
簡易水道	4,717万円	534万円 (11.3%)	946万円 (20.1%)
学校給食	3,974万円	1,722万円 (43.3%)	1,435万円 (36.1%)

町債残高

(町債：特に大きな事業を行うために必要な借入金)

会計名	金額
一般会計	63億1,159万円
下水道	22億2,544万円
簡易水道	1億3,921万円

基金残高

(基金：特定の目的のために積み立てた資産)

基金名	金額
減債基金	7億6,564万円
財政調整基金	3億9,625万円
特定目的基金	
地域医療特別対策基金	2億1,102万円
地域福祉基金	2億874万円
ふるさと三戸応援基金	1億427万円
教育振興基金	5,123万円
総合行政情報システム円滑導入基金	5,046万円
過疎地域自立促進特別事業基金	3,509万円

10/27 第27回南部俵づみ唄全国大会

自慢の歌声でめでたい歌を

三戸町発祥の民謡「南部俵づみ唄」の全国大会が三戸町民体育館で行われました。

子ども大会には14人、本大会には51人が出場し、自慢の歌声を披露しました。子ども大会は外久保穂さん(8歳)、本大会は高山てつ子さん(59歳)がそれぞれ優勝を飾りました。



子ども大会で優勝した外久保穂さん



本大会で優勝した高山てつ子さん

【子ども大会】 ■優勝 外久保穂(滝沢市) ■第2位 平田承太郎(八戸市)
■第3位 川守田紗李(五戸町)

【本大会】 ■優勝 高山てつ子(新郷村) ■第2位 松倉安那(八戸市)
■第3位 及川克四郎(加須市)

■特別賞 高橋なみ(由利本荘市) 元木園子(三戸町) ■熱演賞 小野ふぢえ(北上市) 西塚菜月(八戸市) ■敢闘賞 平田今日子(八戸市) 柳田弘美(むつ市)

10/26 秋の火災予防運動

命を守る住宅用火災警報器の設置を

消防団女性団員と三戸消防署員による住宅用火災警報器の設置状況調査と防火指導が、元木平・久川地区で行われました。約230世帯を訪問し、消防法により設置が義務化されている住宅用火災警報器の設置のお願いや、既に設置してある世帯で10年を経過した場合は、電子部品の劣化や電池切れなどで火災が発生した際、煙を感知しなくなることがあるため交換や点検が必要であることと命を守る切り札であることを説明しました。

火気を使用する機会が増えるこの時期に、住宅用火災警報器の設置、点検等を行いましょう。

※設置に関する問い合わせは、三戸消防署(22-1140)まで



チラシを受け取る沼澤一夫さん

芸術の秋を楽しむ



迫力ある作品に感心する人たち

11/2~4 三戸町総合文化祭

町民体育館とジョイワーク三戸で三戸町文化協会(上野悦嗣会長)主催の第51回三戸町総合文化祭が開催されました。会場では、書や写真、俳句、生け花など約1,000点の展示作品のほか、3日には舞踊や琴などの芸能発表が行われました。

11/1~3 三戸菊花展

三戸菊クラブ主催の第46回三戸菊花展がアップルドームで行われました。会場には、町内の菊愛好家が育てた自慢のさまざまな品種の菊が約430点展示され、会場を彩りました。



美しい菊に見とれる

11/1 農商工インターンシップ

三戸町の農業・商業を調査

さんのへホームステイ連絡協議会で実施した、農商工連携サポートインターンシップ事業で、大学生5人は、若者・よそ者の視点で町の魅力を再発掘し、農商工連携の活性化策を考えるため、三戸町にやってきました。三戸町の主要産業である農業と、町の商店との連携を探るため、2度にわたる農家民泊を行いながら、農作業体験と商業者へのインタビューを行いました。

11月1日には、梅内ふれあい会館で成果報告会を行い、農業者・商業者ら21人が参加。学生らは「収穫した農作物を使い味わえるイベントがあったらいいのではないか」「食を通じて三戸町を知ってもらえるのではないか」などと提案しました。



質問に笑顔で答える学生たち



元気に踊る子どもたち

11/5 シャモロックせんべい汁出発式

ふるさとの味、全国に出発!

太子食品工業株式会社(工藤茂雄社長)は、お歳暮ギフト「青森シャモロック・八戸せんべい汁」鍋セットの全国発送出発式を本社前で行いました。商品は、日本郵便のお歳暮カタログにも掲載されており、関東と東北各地方の郵便局から注文できます。

出発式ではテープカットのほか、ミューズ保育園の園児たち10人と八戸せんべい汁研究所の中島美華さんがせんべい汁応援歌に合わせてダンスを披露し、鍋セットを積んだトラックを見送りました。

10/6 会津若松市が三戸町を訪問

会津藩ゆかりの地を巡る

福島県会津若松市の室井照平市長と市民120人が三戸町を訪れ、会津藩士が建立した3つの石碑を巡りました。

室井市長は、三戸大神宮にある杉原凱^{かい}先生之墓や、悟真寺にある招魂碑^{しょうこんひ}、観福寺にある白虎隊供養碑^{びやくたいくようひ}を訪れ、墓碑の前で手を合わせました。

室井市長は「先人が辿ってきた会津の足跡を、市民にも認識してもらえたと思う。これからも未永く三戸町と交流していきたい」と話しました。



墓碑の前で手を合わせる室井市長(中央)



130周年を祝う桑原組合長(中央)

10/30 三八地方森林組合、町制施行130周年を祝う

町の平和と発展を願って

三八地方森林組合の桑原一夫^{くにお}組合長は、町制施行130周年を祝い、縁起物であるひょうたんのオブジェを松尾和彦町長に手渡しました。

寄贈されたオブジェには、6つのひょうたんが表現され、無病を意味しており、縁起がよいとされています。

桑原組合長は「これからの三戸町の平和と発展を願っています」と町の大きな節目を祝いました。松尾町長は「縁起物のすばらしいお祝いをありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。

三戸町自慢の品、全国で人気!!

★「紅玉」使用メニューが人気のパン屋さんに登場!

ファッションや飲食などを全国で大きく展開する「バイクルーズグループ」の株式会社フレーバーワークスが運営する「BOUL'ANGE」(ブール・アンジュ)が、「11ぴきのねこのまち さんのへ」の特産品「紅玉」を使った季節限定メニューを発表しました。

皮つきの紅玉を花びらに見立てた、見た目にも美しい「りんごと柚子のデニッシュ」のほか、「りんごとゆり根のあんぱん」、「りんごとシナモンのモンブラン」などが東京都内5店舗をはじめ全国に10店舗で12月末まで販売されます。そのうち、等々力店(世田谷区等々力7-4-19)では、「11ぴきのねこ」の絵本や特大ぬいぐるみの展示、イートインの子どもを対象にコラボランチマット(BOUL'ANGE × 11ぴきのねこのまち さんのへ)も用意されます。ご親族やお知り合いへのご案内をお願いいたします。



りんごと柚子のデニッシュ



コラボランチマット
(等々力店のイートインで提供されています)

三戸精品も人気! 販売者: (株) SANNOWA

都内3店舗では、「三戸精品」のオリジナル商品を販売。里山の果樹園そのままの味を詰め込んだ「紅玉ジュース」や、BOUL'ANGEの食パンと相性抜群の「皮ごと紅玉ジャム」「紅玉あっさりコンポート」など、紅玉の美味しさを存分に堪能できる品々が販売されています。



ブールアンジュ BOUL'ANGE

1日に1,000個を売り上げる人気NO.1の「クロワッサン」など、どんなシーンでも楽しめる豊富なラインナップで人気のパン店

全国10店舗で展開中!

- 等々力店
- 日本橋店
- 渋谷店
- 新宿サザンテラス店
- 池袋東武店
- 仙台店
- ジャズドリーム長島店(三重県桑名市)
- JR名古屋高島屋店(名古屋市)
- JR京都駅店(京都市)
- 福岡パルコ店(福岡市)

※青字は「三戸精品」販売店舗

BOUL'ANGE ホームページ <http://boulange.baycrews.co.jp/>

★11ぴきのねこのまち さんのへ 東急ハンズで大人気!!

10月26日(土)から11月25日(月)までの期間、東急ハンズ池袋店7階で「11ぴきのねこ」と「11ぴきのねこのまち さんのへ」を紹介する特設コーナーが設置されました。コーナーでは、三戸町の紹介や、ふるさと納税限定の特製ぬいぐるみも展示され、大好評のうちに終了しました。



三戸町人権作文・標語コンクール

作文部門 最優秀作品

共に生きる

三戸学園三戸中学校 九年 水梨 絢佳

互いの個性を認め合う。共に安心して過ごす社会を皆でつくっていく。人と人が手を取り合い、いきいきとした人生を歩んでいきたい。

私の姉は、障害をもっている。生まれつき目が見えず、声は出せるが、言葉を話すことができない。体を自由に動かすことができないため、食事、着替え、トイレは全て母が介助している。耳で聞くことはできるが、内容を全て理解できない。だから姉は、周囲とコミュニケーションをとるために、聴いたり触ったりしながら人や物を判断している。嬉しいときは、首を左右に振ったり、手を上下に動かしたりする。嫌なことがあると、怒って泣き、手を握ってあごや頭をたたく。好きな音楽が聞こえたときは、笑顔になり、一緒に声を出す。両親が話しかけると、笑顔

で楽しそうに反応するが、私が話しかけると、わざと聞こえないふりをする。人によって態度が変わったり、声のトーンや表情で自分の気持ちを表現したりするところは、皆と同じであり、姉の個性なのだ。

「共生社会」という言葉をよく耳にする。共生社会とは、全ての人が共に生きることのできる社会である。青森県でも様々な取り組みが行われている。

一つ目は、「農福連携」という取り組みである。農作物を栽培・販売し、それで得た収入は、障害をもった人のために使われる。障害をもっているからできない、無理だという考えをなくし、どうすれば共に働けるかを前向きに考えるプロジェクトである。

二つ目は、車椅子利用者でも、座ったままで着物の着付けができる取り組みである。車椅子に座り続け、同じ姿勢を長時間保つことは、利用者にとって難しい。しかし、短時間で着付けができるため、着物を気軽に楽しめるようになった。このように、世の中は、共生社会に向けて様々な取り組みをしている。しかし、共生社会という言

葉は、私たち中学生にとって、聞き慣れた言葉ではない。

私は、一学年十一人の小学校から一学年七十四人の中学校へ進学し、大人数での生活を初めて経験した。慣れない環境の中で、自分のことだけで精一杯になったり、自己主張ができなかったりした。しかし、こんな自分を変えたい、もっと人の役に立ちたいと思い、自分から会長会に入った。活動をしていくうちに、多くの人の役に立ち、環境を良くしていきたいと感じ、部長や生徒会役員に挑戦した。自分の意見もち、他人と共有し合うことはとても難しかった。しかし、挑戦したことで他の意見を尊重したり、自分勝手にならず、周りを見たりすることを学ぶことができた。人の役に立ちたいという思いや、周りのために行動することは共生社会をつくるために重要なことだ。

姉は、三歳までしか生きられないと言われ、私たち家族は、悲しい思いや辛い思いをしたことが何度もあった。それでも、私たち家族は、共に乗り越えてきた。姉は、私や家族にとって、障害ということについて考えるきっかけを与え、いつもパワーをくれる大切な

存在である。全ての人が一つの物事に対して同じように感じたり、考えたりすることは、簡単ではない。しかし、周りのことを一緒に考えることはできるはずだ。私はこれから、自分の身近なことだけでなく、周りを見て、誰とでも手を取り合い、共に生きていくことができる新たな未来をつくり、広めていきたい。そして、大好きな姉とずっと生きていくことが私の一番の願いだ。

標語部門 最優秀作品

小学生の部

斗川小学校 四年 前田結妃

やさしさで

人も心も

あたたまる

中学生の部

三戸学園三戸中学校 九年 三浦凜

差別ない

未来の先に

待つ笑顔

ごみ減量アイデアコンテスト 最優秀賞表彰式

令和元年 11 月 6 日町長室において、「さんのへごみダイエット大作戦 ごみ減量アイデアコンテスト」表彰式が行われ、一般の部及び高校生以下の部それぞれの最優秀賞受賞者に、松尾町長から記念品が贈呈されました。

同コンテストは、ごみの減量化・産業化（3R = リデュース：出さない、リユース：繰り返し使う、リサイクル：再利用する）に関する効果的な取り組みや斬新なアイデアを募集したもので、12 点の作品が寄せられました。ご応募くださった皆さま、ありがとうございました。



最優秀賞

【一般の部】沼澤正笑さん

■作品名

「どんなに小さくてももうすくても「紙」と書いてるのはゴミ袋に入れない。」

■作品概要

普段行っている「紙」の分別でティッシュペーパーのふたや様々な包装用紙などを雑紙として集めるほか、容器類は「紙」と注記のある物があるので、確認しリサイクルにまわす。紙類をごみではなく資源として扱う。

■コメント

「こんなに大きな賞をいただくことができるとは思わなかった。これからもごみを減らすための知識を広めていきたいです。」

【高校生以下の部】工藤由芽さん

■作品名

「合言葉で、ごみの減量化に取り組もう」

■作品概要

ごみにもっと関心をもってもらうために、合い言葉で気持ちのいい町を目指そう！
「ごみダイエット大作戦 1, 2 のさんのへ！」
1 ごみの水分をなくそう！
2 食品ロスを減らそう！
3 ごみを分別しよう！

■コメント

「自分のアイデアが認められて嬉しい。これからは合言葉を意識して生活し、ごみの減量に取り組んでいきたいです。」

応募作品の紹介

今後はアイデアを活用し、「ごみダイエット大作戦」を推進していきます。

【一般の部】

○ひと手間かける

①生ごみの水切りをしてから捨てる。②生ごみを畑の肥料として再利用する。これらを実践することによりごみの減量化及び排出抑制をする。また「資源物とごみの分け方・出し方ガイドブック」を再確認するなどごみの分別などに関し意識改革を図る。

○工房 3R 「みんなで手をつなごう」

ごみとして処分しようとしている和服・反物・帯などを提供し、再利用するための拠点を創る。①新たな製品としてリサイクル②着物の着付け指導者の養成用教材としてリユース③着物などを生地にして持ち込み者へ戻しリデュースの 3R を活用し、ごみ減量化の推進及び産業化の創出を図る。

○全町対象にした資源ごみ分別集団回収

各町内会で資源ごみ収集に取り組み、収集量を発表する。回収量を町内会員数で割り一人当たりが 1 日何グラム分別回収に協力したかを換算する事で、町内会の人数の規模に影響されない活動状況の比較が出来る。これらの数値を発表し上位の町内会を表彰することにより活動意欲を向上させ集団回収が推進され、ごみの資源化及び排出抑制が推進させる。

○生ごみの堆肥化

調理くずなどをバケツに入れ生ごみを堆肥化する。

【高校生以下の部】

○壊れた家電には未来がある

～ただのゴミから再利用できる金属へ～

オリンピックのメダルが小型家電から抽出された貴金属から作られた事を例に、今後の資源回収量の向上のため、各種イベント時に回収を行う。

○11ぴきのねこフリーマーケット！

夏まつりの歩行者天国において、11 組のフリーマーケット希望者を募る。フリーマーケットを行うことでリユースの促進と祭りの集客率向上が見込まれる。

○生ごみをなくそう！

各家庭にコンポスト（生ごみを入れ堆肥を作る装置）を配り、生ごみの排出抑制をする。

○ごみになったものを家で簡単なものに作りかえる。

不要になった紙類を、カレンダーなどにリサイクルする事で、ごみの排出抑制ができる。

○草刈りごみダイエット

刈った草を乾燥させ水分を減らす事で、ごみを減量する。①通気性の良い草捨て専用ゴミ袋を作り、乾燥させてから収集日に出す②刈った草はゴミ袋に入れ、よく乾燥させた後に出す。これらを行う事により燃やすごみの重量が軽くなり、ごみの減量化が図られる。

○家庭ごみダイエット

家庭ごみの 8 割が燃やすごみであり、水分が半分を占める。この水分を減らす事で、ごみを減量する。水切りネットが水気を切るように、ゴミ袋の下部に穴を空け、水分が抜けるようにする。水分を減らす事により、ごみの重量が軽くなり減量化が図られる。

【問合わせ】 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

マイナンバーカード 持っていますか!?

◆とても便利なマイナンバーカード

- ・身分証明書にもなる顔写真付きのカードです。
- ・マイナンバーの提示と本人確認が同時にできます。
- ・e-Tax（国税電子申告・納税システム）などの電子申請などが行える電子証明書が搭載されています。

◆あなたも使うマイナンバー

マイナンバーは、さまざまな手続きの際に、市区町村をはじめとする公的機関や学校、勤務先などへの届け出の際に必要となります。

令和3年3月からマイナンバーカードを健康保険証として利用できるオンライン資格確認が開始され、令和4年度中には概ねすべての医療機関で利用できるようになります。

※マイナンバーを使う手続きでは、本人確認書類（運転免許証など）による本人確認も行っているため、なりすましはできません。

◆マイナンバーカードの申請方法

パソコン・スマートフォン による申請方法

- ①カメラで顔写真を撮影し、パソコン・スマートフォンに保存
- ②交付申請用のウェブサイトの画面にしたがい必要事項を入力し、顔写真を添付して送信

郵送による申請方法

- ①個人番号カード交付申請書に署名または記名・押印します。
- ②顔写真を貼り付け、送付用封筒に入れて郵送します。
※交付申請書、送付用封筒がない人には、役場住民福祉課で交付します。

【問合わせ】 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151



マイナンバーカード（見本）



マイナンバーカード（見本）

高額療養費（外来年間合算）の支給申請について

後期高齢者医療被保険者の皆さまへ

- 支給対象者 基準日（令和元年7月31日）時点で後期高齢者医療被保険者証の窓口負担割合が1割の人
- 対象期間 平成30年8月1日から令和元年7月31日までの1年間
- 支給額 対象期間中の診療で、自己負担額の合計から高額療養費で支給された分を差し引いた額が144,000円を超える場合、超えた分を支給します。
- 支給申請 高額療養費を支給されたことのない人は、12月下旬に広域連合より申請のお知らせをする予定ですので、お知らせが届いた人は、三戸町役場健康推進課に申請してください。支給されたことのある人は、その口座に支給するので申請は不要です。

■申請に必要なもの

- ①支給申請書
 - ②高額療養費（外来年間合算）の支給申請について（お知らせ）
 - ③個人番号（マイナンバー）がわかるもの（通知カードまたはマイナンバーカード）
 - ④本人確認書類（官公庁発行、発給の顔写真付き身分証明書等）
 - ⑤印鑑（認印）
 - ⑥通帳（または通帳のコピー）等口座情報のわかるもの
- 被保険者が亡くなっている場合は受領申立書の提出が必要（事前に提出した場合は不要）
 - 被保険者以外の方が申請又は受領する場合は委任状が必要
 - 被保険者以外の方が申請する場合は委任状に加え、被保険者の個人番号がわかるもの（コピー可）、申請者の本人確認書類等が必要
 - 対象期間中に青森県後期高齢者医療制度以外の医療保険に加入歴があり、自己負担額がある場合は、その医療保険の自己負担額証明書が必要

【問合わせ】 青森県後期高齢者医療広域連合 ☎ 017-721-3821

大切な**税**のお知らせ

問 三戸町役場 税務課
☎ 20-1118



給与支払報告書の提出をお願いします

令和元年（平成31年）中に給与・賃金などを支払った人は、受給者の住民登録地の市町村に給与支払報告書を提出することになっています。期限内の提出をお願いします。

なお、給与支払報告書には法人番号および個人番号（マイナンバー）の記入が必要です。記入漏れのないようお願いいたします。

■提出期限 令和2年1月31日（金）

■提出先 令和2年1月1日現在の住民登録地が

- ①町内の人… 三戸町役場税務課
- ②町外の人… それぞれの市区町村

■注意点

- ・個人、法人は問いません。個人が家族に支払った給与についても同様です。
- ・金額の多少、年末調整の有無にかかわらず、全ての給与などについて報告が必要です。
- ・個人事業主は、報告書を提出する際に、事業主のマイナンバー確認書類と本人確認書類の提示（郵送の場合は写しの添付）が必要です。
- ・扶養親族および控除対象配偶者についても、マイナンバーの記入が必要です。
- ・中途退職者についても、退職年月日を記入の上、提出してください。
- ・所得税の源泉徴収義務がある事業主は、対象従業員の給与支払報告書を「特別徴収」として提出してください。
- ・給与支払報告書の用紙は、役場税務課窓口に用意してあります。

給与支払報告書の提出は eLTAX で！

国と市区町村にそれぞれ提出義務のある源泉徴収票・給与支払報告書を一括して、eLTAXで一元的に送信することができます。

対応ソフトウェアで源泉徴収票と給与支払報告書の統一様式に1回入力するだけで、それぞれのデータが作成され、給与支払報告書のデータが市区町村に、源泉徴収票のデータが国税庁に提出できます。

※前々年に税務署に提出した源泉徴収票の提出枚数が1000枚以上（令和3年1月1日以降に提出する分からは100枚以上）の場合は、給与支払報告書をeLTAXや光ディスク等により提出することが義務付けられています。

例えば、平成31年1月に税務署に提出した源泉徴収票の提出枚数が100枚以上の場合、令和3年1月に市区町村に提出する給与支払報告書は、eLTAXか光ディスク等により提出しなければなりません。

便利な振替納税をしましょう

町税は口座振替（通帳自動引落し）ができます。ご希望の人は役場税務課、または各金融機関窓口へお問い合わせください。（通帳とお届けの印鑑が必要です）

※今年度は、約950人が固定資産税を通帳自動引き落としで納めています。

納税相談・収納業務の時間延長

■日時 12月24日（火）～12月27日（金）
午後5時～午後7時

■場所 三戸町役場1階 税務課

12月2日（月）は固定資産税4期、国民健康保険税5期、
12月25日（水）には町県民税4期、国民健康保険税6期の納期限です。

県税部からのお知らせ

県税の納付証明書交付申請時の本人確認にご協力ください

問 三八地域県民局県税部
☎ 0178-27-5111

県税の納税証明書の交付申請をするときは、次のとおり、本人確認しています。

- 1 納税義務者本人（法人の場合は代表者）が交付申請の手続きを行う場合は、運転免許証、住基カード、パスポート、個人番号カードなど、本人であることを証明する顔写真付きの書類の提示をお願いしています。
 - 2 納税義務者本人以外が交付申請の手続きを行う場合は、納税義務者本人からの委任状のほか、交付申請の手続きを行う人について、本人であることを証明する書類の提出をお願いしています。
- ※ 顔写真付き以外の書類以外は、国民健康保険証、年金手帳、共済組合員証など2枚以上の書類の提示、委任状には、納税義務者本人の自署、押印（実印）、代理人の自署、押印（認印）をお願いしています。

1

月

行事予定表



日	月	火	水	木	金	土
		31	1/1 ・元日 ・元旦マラソン		3	4
5 ・三戸町消防団出初式	6	7 ・三戸町新年会	8 ・2歳児健康診査 (保健センター 受付10時15分～)	9 ・心配ごと相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	10	11
12 ・三戸町成人式 ・さんのへ農業小学校卒業式	13 ・成人の日	14 ・3学期始業式 (三戸小中・杉沢小中・三戸高)	15 ・行政相談 (ふくじゅそう 13時～15時) ・3学期始業式 (斗川小) ・オレンジカフェ SAN・SUNさんのへ (ちょっとbreak 10時～11時30分)	16		18 ・歴史講座 (三戸町立図書館 14時～16時)
19	20 ・3学期始業式 (いずみ幼)		23 ・1歳6か月健康診査 (保健センター 受付12時30分～)	24 ・絵本プレゼント (ふくじゅそう 10時～11時30分)	25 ・交通安全もちつき会 (中央保)	
26	27 ・認知症専門相談 (保健センター 10時～12時 13時～15時)	28	29 ・心配ごと相談 (ふくじゅそう 13時～15時)	30	31 ・国民健康保険税 7期納期限	2/1 ・三戸郡中学校 体育大会冬季ス キー大会 (杉沢中学校)

平成30年度三戸町学校保健会 入選標語 ※学年は昨年度のものです。

よくねむり なんでもたべる 元気な子
 おいしいな みんなそろって 家ごはん
 おはようで 笑顔の花が 咲き誇る

(斗川小2年 坂本 千年)
 (三戸小4年 溝口 光)
 (三戸中8年 三浦 凜)

図書館 だより

開館時間 10:00～18:00
☎22-1731 FAX 22-1606

移動図書館車「本じい」の 今月のつづやき

12月22日(日)は『りかのおはなしのへや』があるぞ。今年は室内で虹を見る！？参加したい親子を、先着8名募集するぞ。図書館まで申し込んでね。



12月のスケジュール

18日(水) 短歌会
22日(日) りかのおはなしのへや

- 休館日：毎週月曜日
- 図書整理休館日：26日(木)
- 年末年始休館日
12月29日(日)～1月3日(金)

今月の新刊

小説・エッセイ	作者	出版社
罪と祈り	貫井 徳郎	実業之日本社
極道大名	風野真知雄	幻冬舎
70歳のたしなみ	坂東真理子	小学館
ノンフィクションほか		
8050問題の深層 「限界家族」をどう救うか	川北 稔	NHK 出版
子育てとばして介護かよ	島形真奈美	KADOKAWA
イギリスの失敗 「合意なき離脱」のリスク	岡部 伸	PHP 研究所
児童書		
映画ってどうやってつくるの？	フロランス・デュカトー	西村書店 東京出版編集部
学習まんが 平成の天皇	てしろぎたかし	小学館

お知らせ

歴史講座

- 日時 12月21日(土)
14時～16時
- 場所 図書館2階 視聴覚室
- テーマ 三戸南部氏の戦国大名化と本三戸城焼失の謎
- 講師 布施 和宏さん
※申し込み・参加料はいりません。

一般書

三国志(文庫版) 全30巻
横山 光輝(潮出版社)



登場人物やその時代の出来事がわかりやすくダイナミックに描かれていて、昔読んでいた人も若い世代の方も、ぐいぐいと物語に引き込まれていくような漫画です。ぜひ、手に取って世界に入り込んでください。

おすすめ本

児童書

泣けるいきもの図鑑 イヌ・ネコ編
今泉 忠明(学研プラス)



しわの間にゴミがたまりやすいブルドッグ、いやいや集会に顔を出しているネコなど、イヌ・ネコの66の驚きの生態エピソードを紹介！ハムスター、ウサギ、カブトムシなど身近なペット20種の生態もわかる！感動実話も13話収録。

のぼたん広場

子育てを
応援！



東 眞子ちゃん
(2歳7カ月)

のぼたん広場では、子育て家庭の親子の交流と仲間づくり、相談対応や子育てに関する情報提供、また講習など子育て支援を行っています。

ゆりかごのスタッフがわらべうた遊びや歌の紹介、絵本の読み聞かせなど対応します。どうぞ、親子で気軽においでください。

○開設時間：月曜日～日曜日 8:15～16:45

平日の9:00～15:00は、ゆりかごのスタッフが対応します！

○場 所：ふくじゅそう1階 のぼたん広場

12月のスケジュール

<おやこ交流 ひよこコース>

毎週木曜日 10時30分～11時30分

[対象]:2カ月児からつかまり立ちまでの

お子さんを持つ親子

<おやこ交流 パンダコース>

毎週火曜日 10時30分～11時30分

[対象]:ひよこコース以上のお子さんを持つ親子

<木のおもちゃ体験広場>

22日(日) 10時～13時

ふくじゅそう3階「大会議室」

[対象]:0歳児から小学校低学年までの親子

※各コースの設定時間外での利用も可能です。

※12月29日(日)～1月3日(金)まで、ふくじゅそうは閉館となります。

<問い合わせ先>

NPO 法人子育て支援ネットゆりかご

☎ 20-0070 E-メール: yurikago3@gmail.com

のぼたん文庫 おすすめ本

「ひよことあひるのこ」

先に卵から出たあひるの子は、いろいろな遊びへ挑戦します。後から出てきたひよこは、「ぼくも」と真似をするのですが…。最後までできたかは、読んでのおたのしみ！



○のぼたん文庫では、絵本の貸し出しをしています(一人3冊・2週間まで)。どうぞご利用ください。

お知らせ

クリスマスおたのしみ会

今年度最後の「うたってあそぼう!」は、クリスマスバージョンです。おたのしみ会では、みんなで楽しい時間を過ごしましょう。

■日 時 12月18日(水) 10時30分～11時30分

■場 所 ふくじゅそう1階「のぼたん広場」

■料 金 1人200円

■締 切 12月12日(木)

※準備の都合上、締切後の返金はできませんので、予めご了承ください。

「ごみダイエット大作戦 1,2さんのへ!」

三戸町役場 住民福祉課
☎ 20-1151

「ごみダイエット大作戦 1,2,さんのへ!」

- ①ごみの水分をなくそう!
- ②食品ロスを減らそう!
- ③ごみを分別しよう!

この言葉を合言葉に、ごみの減量化に取り組んでいきましょう。

※「ごみダイエット大作戦1,2のさんのへ!」はごみ減量アイデアコンテスト高校生以下の部で最優秀賞に選ばれたごみ減量化の合い言葉です。

■今月のお知らせ

- 「ごみの水分をなくそう!」
- ①野菜は皮が付いたまま洗うと、川に余計な水分が吸収されるので、皮をむいてから洗いましょう。
- ②野菜くず等は濡らさないようにチラシ等で作った箱にまとめておき、水分の吸収を防ぎましょう。

①



②



※資源ごみを除く

10月のごみ排出量をお知らせします

引き続き、ごみの減量化にご協力ください。

	令和元年10月	平成30年10月	比較
排出量(ト)	311.93	313.31	-1.80
1人1日当たり(㉔)	1015.36	975.20	-40.16



●パソコンクラブサークル

毎週火曜
※3日、31日除く(19時～20時30分)
会場：ジョイワーク三戸
小学生以上、受講無料

●パソコン相談室(会員問わず個別指導)

毎週金曜(19時～20時)
会場：ジョイワーク三戸
料金：30分500円(会員以外750円)
※1時間の場合、料金2倍

12月の
予定

サークルスケジュール

種 目	日 時	場 所
ラージボール卓球	毎週火曜、毎週木曜 ※3日、5日、24日、31日除く (10時～11時30分)	ジョイワーク三戸
ラージ&卓球	毎週月曜、毎週水曜 ※4日、30日除く(19時～20時30分)	
シニアスポーツ	6日、20日(10時～11時30分)	町民体育館
ネオホッケー	毎週土曜(19時～21時)	

教室スケジュール

種 目	日 時	場 所
ラージボール卓球	9日、16日(10時30分～12時)	ジョイワーク三戸
貯筋体力づくり教室	27日(10時30分～12時)	
		7日、14日、21日 (10時30分～12時)

※「教室」は参加料が必要(クラブ会員500円、会員以外1,000円)
※サークルおよび教室の体験は自由にできますが、1回までとさせていただきます。

募集 シニアスポーツ交流会

■日 時 12月8日(日) 9時30分～11時30分
受付9時15分～

■内 容 当日抽選によりチーム分けを行い、4つの種目でチーム対抗戦を行います。

- ①レクリエーション吹き矢
- ②ラダーゲッター
- ③バグギー ④カローリング

■会 場 ジョイワーク三戸

■対象者 三戸町内在住の65歳以上の人及び会員

■参加料 会員300円、会員以外600円

■持ち物 室内用運動靴、飲料水、タオル

■申込み 11月29日(金)締切(先着40人)

※参加希望の方は、下記クラブハウスまでお申込みください。

問い合わせ先

(一社)さんのへスポーツクラブEnjoyクラブハウス(ジョイワーク三戸内)

TEL・FAX 22-2503
HPアドレス <http://ssce.web.fc2.com/index.html>
Eメール s.sports-club.enjoy@bell.ocn.ne.jp

会員募集中

スポーツクラブ



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。

まちの楽校だより

12月達人・イベントスケジュール

1日	日	・農林商工まつり カツサンド・唐揚げなどを販売 十割そばの実演と販売
2日	月	・手芸教室(本間宏子)
8日	日	・串もち・豆腐田楽(サンフレッシュ)
9日	月	・手芸教室(本間宏子)
16日	月	・手芸教室(本間宏子)
18日	水	・十割そば(佐藤幸夫) ・串もち・豆腐田楽(サンフレッシュ)
23日	月	・工作教室(クリスマスキャンドル)
28日	土	・串もち・豆腐田楽(サンフレッシュ)

【まちの楽校】 ☎ 23-5415 FAX: 23-0118
・Facebook
<https://www.facebook.com/machinogakko>

第99回100縁勝店街スタンプラリー

今年度3回目の抽選会があります!

■日 時 12月18日(水)

囲碁開催日

お気軽にご参加ください。

■日にち 5日(大会)、12日、19日、26日

■時 間 9時30分～15時



達人工房開催時間：10時～15時
11月の休校日：1日、7日、14・15日、21・22日、29～31日



募集

元祖よもぎ餅伝承事業

問 三戸町役場 農林課 ☎ 20-1155

三戸地方では古くから、よもぎを使った「よもぎ餅」が、各家庭で作られ食べられてきました。現在、作るから買う時代になり「よもぎ餅」を作る家庭も減ってきています。団塊世代と呼ばれる70歳代の方が、子どもの頃食べた昔ながらのよもぎ餅を再現して、地域の伝統食が忘れ去られないようレシピを募集します。

■応募内容

あんこを米粉ではなく、ついた餅で包んだよもぎ餅の作り方を募集します。

■応募期間

令和元年12月2日(月)～令和元年12月27日(金)

■レシピ

元祖よもぎ餅の材料と作り方(あんこ含む)
※採用されたレシピは広報で紹介します。

■応募方法

用紙に住所、氏名、生年月日、電話番号を記載の上、FAX または郵送にて応募してください。

■問合わせ

三戸町役場 農林課 (三戸町大字在府小路町 43)
☎ 20-1155 FAX 20-1112

ごみ

家庭ごみ収集停止のお知らせ

問 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151
三戸地区クリーンセンター ☎ 25-2113

令和2年2月10日(月)から15日(土)まで三戸地区クリーンセンターの補修工事によりごみ搬入ができなくなることから、町内全域の家庭ごみ収集を一時停止いたします。

また、クリーンセンターへ直接持ち込むこともできなくなります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、2月17日(月)からは通常どおりごみ収集を行います。

お願い

年末のくみ取り、ご相談ください

問 三戸地区衛生センター ☎ 0178-75-1449

12月はじめから年末にかけて、し尿、浄化槽汚泥の搬入量が非常に多くなります。

施設の安定した処理を維持するため、処理能力の範囲内で受け入れますので、この期間にくみ取りを予定している人は、お早めに業者にご相談ください。

お知らせ

青森県最低賃金改正

問 青森労働局労働基準部賃金室 ☎ 017-734-4114

青森県最低賃金 時間額 790円 (10月4日から)

製造業と小売業の一部には、特定(産業別)最低賃金が定められています。

講座

地域資源を輝かせよう！ 地域資源の分析と組み合わせ講座

問 ㈱コー・ワークス コトづくり事業部 ☎ 022-221-4902
青森県企画政策部地域活力振興課 ☎ 017-734-9233

青森県が事務局となるあおもりリーダー育成プラットフォームが主催する「民間主導型人財育成プロジェクト推進事業」の一環として、地域資源の分析と組み合わせ講座を開催します。

■対象 青森県内の地域資源をより魅力化するための力を付けたい人

■日時 12月12日(木)・20日(金)
午後の部 14時～ / 夜間の部 18時～

■場所 12日：五戸町立公民館
20日：七戸中央公民館

■講師 ㈱コー・ワークス 五十嵐 淳 氏

■申込 開催日の前日締切
詳細・申込については、QRコードにてご確認下さい。



支援

子育てをサポートします

問 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

三戸町子育てサポート祝金の申請受付が始まっています。

■対象者

- ・3人目以降の子どもを養育している父か母など
- ・町税や国保税等を滞納していない人
- ・6カ月以上町内に住所がある人

■支給内容

	子育てサポート祝金の種類	支給金額	対象児童(第3子以降)の生年月日
小学校	入学祝金	30,000	H25.4.2～H26.4.1
	給食費・教材費支援金	35,000	H19.4.2～H25.4.1
中学校	入学祝金	40,000	H19.4.2～H20.4.1
	給食費・教材費支援金	45,000	H16.4.2～H19.4.1
高等学校など	入学祝金(中学校卒業祝金)	50,000	H16.4.2～H17.4.1
	教材費支援金	30,000	H13.4.2～H16.4.1

■申請期間

令和元年11月1日(金)～令和元年12月27日(金)

■申請方法など

郵送または窓口申請

- ・申請書に添付書類を添えて、同封の封筒に入れて投函してください。
- ・窓口申請は住民福祉課にて
8時15分～17時まで(土日祝日を除く)

■添付書類

- ・戸籍謄本(本籍が三戸町の人には不要)
- ・通帳やキャッシュカードの写し

※今年度の案内は、前年度申請者・来年度小学校入学予定のお子さんがある世帯、平成30年10月15日以降に転入された18歳未満の子どもがいる世帯に発送しています。申請書を無くした、またはお知らせが届いていない人などは、三戸町役場住民福祉課までお問い合わせください。

年金

国民年金の相談窓口を開設します
 問 八戸年金事務所 国民年金課 ☎ 0178-44-1742

国民年金の納付、免除に関することについて、日本年金機構の担当者が対応します。お気軽にご相談下さい。

- 日 時 12月17日(火) 10時～16時
- 場 所 三戸中央公民館 2階 第2会議室
- お問合せ 八戸年金事務所 国民年金課 ☎ 0178-44-1742 のあとに【音声案内2番を押して、再度2番を押してください】

年金相談・お手続きの際はご予約を!

年金事務所では、年金相談や年金請求手続きについて事前予約を行っています。待ち時間の短縮になる事前予約をぜひご利用ください。

予約相談希望日の1カ月前から前日まで受付しています。お申込みの際は、基礎年金番号のわかるもの(年金手帳や年金証書など)をお手元にご用意ください。

※予約は ☎ 0570-05-4890 まで

お願い

ミツバチの「飼育届」を提出してください
 問 三八地域県民局 畜産課 ☎ 0178-27-5111

ミツバチを飼育している人は、1月1日現在の状況について、飼育届を提出してください。趣味で飼育する人も提出が必要です。花粉交配用のみ、一時的に飼育する場合は届出は必要ありませんが、長期間にわたり飼育する場合は届出が必要です。

詳しくは青森県ホームページ「蜜蜂飼育届出の義務について」をご覧ください。

- 提出締切 1月31日(金)
- 提出先 三八地域県民局
- 届出用紙の取得方法

- ①青森県ホームページでダウンロード
- ②県民局で受け取る

※昨年度提出者には、県民局から用紙を郵送



募集

**海上自衛隊八戸航空基地
2020年度防衛・基地モニター募集**

問 第2航空司令部広報室 ☎ 0178-28-3011 (内線2332)

海上自衛隊八戸航空基地では、八戸市及び近隣市町村の住民を対象に「防衛モニター」と「基地モニター」を募集しています。モニターは、ご意見・ご要望を伺い、自衛隊をより理解していただくとともに、今後の自衛隊の諸施策に反映させていただくために実施しています。

■応募資格
 公務員以外の職業に就かれている人
 主婦および学生で20歳～59歳までの人
 ※両モニターともに防衛問題および自衛隊に関心のある人を歓迎しています。

■応募方法
 希望のモニター名、氏名、性別、生年月日、職業、電話番号を明記し、官製はがき、メールまたはFAXで応募ください。

■応募締切
 令和2年1月10日(金)

■応募先
 〒039-1180 八戸市河原木字高館
 海上自衛隊第2航空司令部広報室
 電話：0178-28-3011 (内線2331、2332)
 FAX：0178-28-3302
 メール：2aw-kouhousitu@inet.msdf.mod.go.jp

お知らせ

**八戸地域広域市町村圏事務組合
平成30年度決算の概要**

問 八戸地域広域市町村圏事務組合 ☎ 0178-43-9556

●一般会計歳出決算額は80億4,210万円で、前年度比9.7%の増となりました。

歳入項目	決算額(万円)
分担金及び負担金	682,437
使用料及び手数料	27,009
繰越金	31,412
組合債	86,030
その他収入	20,492
歳入総額	847,380
歳出項目	決算額(万円)
議会費・総務費	1,581
民生費	9,045
衛生費	278,260
消防費	464,505
公債費	50,819
歳出総額	804,210

・・以下は、有料広告です。

住まいのトラブル!! 困った? 解決します!!

かんぶん 便利くん三戸店

便利くんスタッフが
ご自宅までご訪問いたします!!

見積無料

水まわり・台所
ボイラー・ストーブの修理
草刈りだってなんでも
ボクにオマカセ!!

お気軽にご相談ください

ぶんちゃん 受付時間 午前9:00～午後6:00

フリーダイヤル **0120-054-999**

※町では、財源確保などのため広告を掲載しています。なお、掲載する広告は、三戸町が推奨するものではなく、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

※広告掲載の申込みなどについては、三戸町役場 まちづくり推進課まで ☎ 20-1117

お知らせ

青森暮らしセミナー

☎ 青森県地域活力振興課 ☎ 017-734-9174

東京都内で青森県主催の移住イベント「青森暮らしセミナー」が開催されます。先輩移住者のトークイベントや個別相談会において、ふるさとへのUターンを考えている皆さんのさまざまな疑問や、不安・心配ごとの相談を全力でサポートします。

- 日 時 令和2年1月13日(月・祝) 14時~17時
- 会 場 秋葉原 UDX ギャラリー
- 申込み 青森県地域活力振興課
移住・交流推進グループ
☎ 017-734-9174
E-mail (ijukoryu@pref.aomori.lg.jp)
※詳細は、QRコードにてご確認ください。



募集

議員と町民の交流会を開催します

☎ 三戸町役場 議会事務局 ☎ 20-1159

町民の皆さんに、議会、議員の役割を知ってもらいたい、一緒に考え住みよい街にするために取り組んでいきたいと考え、交流会を開きます。この機会に皆さんの思いを議員に聞かせてください。ワールドカフェ方式でお気軽にお話ししましょう。

- 日 時 12月22日(日) 14時~16時
- 場 所 ジョイワーク三戸
- 対 象 高校生以上(参加料無料・先着順)
- 進 行 青森県中央学院大学 佐藤 淳 准教授
- 申込み 三戸町役場 議会事務局 (20-1159)

消防

暖房機器の取り扱いに注意!

☎ 三戸消防署 ☎ 22-1140

寒さが厳しくなると、石油暖房機器を原因とした火災・事故が多く発生します。次のことに注意して、寒い冬を暖かく、安全に過ごしましょう。

- 石油暖房機器を使う時の注意点
 - ・暖房機器の上に洗濯物を干さない
 - ・周囲に燃えやすい物や、スプレー缶を置かない
 - ・暖房機器からの異臭に注意
 - ・定期的に換気を行う
- 給油する時の注意点
 - ・火を消してから行う
 - ・古い燃料は使わない
 - ・油種の確認を行う



募集

放送大学 4月入学生募集

☎ 八戸サテライトスペース ☎ 0178-70-1663

放送大学青森学習センター ☎ 0172-38-0500

放送大学は、テレビやインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。資料を無料で差し上げていますので、ご連絡ください。

- 出願締切 令和2年3月17日(火)

募集

令和2・3年度国有林モニター募集

☎ 東北森林管理局 企画調整課 ☎ 018-836-2228

東北森林管理局は、国有林野の管理経営に皆さんの声を役立てていくため、モニターを募集しています。

- 応募人数 48人程度
- 応募期間 令和元年12月2日(月)~令和2年1月31日(金)
- 任 期 令和2年4月1日から2年間
- 問合せ先 東北森林管理局 企画調整課 林政推進係
電 話：018-836-2228
F A X：018-836-2031
メー ル：t_kikaku@maff.go.jp
ホームページ：http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/

住宅用火災警報器の設置と維持管理について

住宅用火災警報器は古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。

電池切れの場合は、適切に電池を交換する必要があります。また、設置から10年以上経過している場合は本体内部の電子部品の劣化が考えられるため本体を交換することが望ましいとされています。10年を目安に交換しましょう!

また、みなさんのお宅だけでなく、離れて暮らす大好きなおじいちゃん、おばあちゃん、ご近所のお年寄りだけの家庭にもぜひ声をかけてください。

募集

「乳幼児のお口の健康づくり」講演

☎ 三戸町役場 健康推進課 ☎ 20-1152

「乳幼児のお口健康づくり」について講演会を行います。参加者には、家庭で使えるフッ素も紹介します。

- 日 時 令和2年1月25日(土)
13時30分~15時(受付13時~)
- 場 所 三戸中央公民館(参加料無料)
- 講 師 鶴見大学歯学部教授 花田信弘 先生
鶴見大学歯学部准教授 野村義明 先生
青森県歯科衛生士会 浅木美智子
(三戸町大字同心町字諏訪内 21-4)
電 話 090-3984-4675
メー ル aasaki2002_0422@yahoo.co.jp

※子どもと一緒に参加する人は、託児室を設けます。託児室利用の人は、氏名、年齢を記入し、1月17日までにメール、はがきで申し込みください。

編集ノート

ことしも残り一カ月。皆さんにとりまして、どのような年でしたか?

町制施行130周年記念式典が行われ、新たな時代に向かってスタートした三戸町。大きな節目に携わることができて、私たちもとても嬉しく思います。そして、広報さんのへは、今号で700号を迎えました。これからも、町の情報を多くの人に伝えていきたいと思えます。今後ともよろしくお願いたします。

(皆さん、いい年をお過ごしください)

(来年は、もっといい年になりますように)

境澤

青森～三戸～盛岡間で好評運行中

11ぴきのねこラッピングトレイン運行開始!



青い森鉄道株式会社の車両（青い森 701 系）に三戸町出身の漫画家 故・馬場のぼるさんの作品「11ぴきのねこ」（株式会社こぐま社刊）のかわいいデザインがラッピングされました。

10月13日に運行を開始した「11ぴきのねこラッピングトレイン」の運行記念セレモニーが11月3日、青い森鉄道八戸駅で行われ、遠くは神奈川県などから150人の11ぴきのねこファンや電車ファンが訪れ、運行を祝いました。

乗客にインタビュー!

- ◆山本 悠太くん (5歳・盛岡市)
「11ぴきのねこが大好き。電車に乗れて楽しい」
- ◆工藤 結丸くん (6歳・弘前市)
「かっこいい電車だった。色もかわいい。11ぴきのねこのバスを見るのも楽しみ」



運行記念セレモニーでのテープカットの様子

企業版ふるさと納税を活用!



株式会社こぐま社（廣木和子代表取締役社長）様から100万円の御寄附をいただきました。

廣木社長は「かわいらしいラッピング電車を利用して、大勢の人が三戸町を訪問することを願っています」と話し、11ぴきのねこラッピングトレインを応援してくれました。松尾町長から廣木社長に感謝状が手渡されました。【写真】(中央) 廣木社長 (右) 松尾町長

ふるさと納税特製お礼品・第7弾【300セット限定】

「11ぴきのねこどろんこ」 つみき登場!!



11ぴきのねことジャブが遊ぶ場面を再現してみよう!

ふるさと納税寄附者へのお礼品（完全非売品）として、三戸町出身の漫画家 故・馬場のぼる先生の絵本「11ぴきのねこどろんこ」をモチーフとしたつみきを絵本出版のこぐま社と雑貨製造のライブエンタープライズの全面協力のもとに制作しました。11ぴきのねこと大の仲良しの恐竜「ジャブ」が楽しそうに遊ぶ場面を自由な発想で再現することができるセット内容となっております。

このかわいいお礼品は、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」や、「ふるなび」のほか、郵送、まちづくり推進課の窓口で40,000円以上寄附した人に贈呈されます。

(注) 町内の人からの寄附には、お礼品の贈呈が許されておりませんので、ご承知おきください。

広報さんのへ 第700号 編集・発行 三戸町役場まちづくり推進課 青森県三戸郡三戸町大字在府小路町43番地 TEL 0179-201111 FAX 0179-201102